

Y² project

中谷ミチコ その小さな宇宙に立つ人

Nakatani Michiko: In Their Own Little Cosmos

2019年7月6日(土) - 9月29日(日)



① 《犬の唄》 2019年
photo: Koji Honda

三重県立美術館

MIE PREFECTURAL ART MUSEUM

次代を担う美術家を発信する「Y² project」がこの夏、始動。

新進気鋭の彫刻家・中谷ミチコの個展を開催。

鴉や鳩をモチーフとした「道標」シリーズや「犬の唄」と題された女性立像などで知られ、戦後日本の具象彫刻界をけん引してきた彫刻家・柳原義達（やなぎはら・よしたつ 1910-2004）。三重県立美術館では、作家本人より主要作品と関連資料の寄贈を受けたことをきっかけとして、2003年に柳原義達記念館を開設し、以来、作品資料等を常時公開して柳原の顕彰に努めてまいりました。

このたびは作家遺族の援助により、次代を担う美術家を発信する「Y² project」として、彫刻家・中谷ミチコ（1981- ）の個展を柳原義達記念館において開催します。中谷は国内の美術大学を卒業後、ドイツで7年間学び、帰国後は三重県を拠点に国内外で作品を発表し、精力的に活動を続けています。

本展では、中谷が10代の頃に強く影響を受けた柳原義達の作品群と、彼女の近作、そして本展に向けて制作された新作を織り交ぜながら、両者が交差する新たな試みを行います。現代に生きる彫刻家の挑戦にどうぞご期待ください。



② 《舟を運ぶ》 2018年
photo: Hayato Wakabayashi



③ 《犬と女の子》 2018年
photo: Hayato Wakabayashi

作家略歴

中谷ミチコ（なかに・みちこ）

1981年 東京都生まれ
2005年 多摩美術大学美術学部彫刻学科卒業
2010年 ドレスデン造形芸術大学卒業
2014年 ドレスデン造形芸術大学マイスターシューラー
ストゥディウム修了
現在、三重県を拠点に活動



④ 《3人》 2018年
photo: Hayato Wakabayashi

展覧会の見どころ

✓ 国内外で活躍の場を広げる彫刻家・中谷ミチコ の大規模個展

本展は、2017年のさいたま市プラザノース（埼玉県）での個展、2018年の国立新美術館（東京都）でのグループ展に続く、中谷ミチコの過去最大規模の個展となります。柳原義達記念館全体を生かしながら、中谷の立体作品とドローイングを中心に展示空間を構成します。



⑤「第20回 DOMANI・明日展」

展示風景 国立新美術館 2018年

photo: Hayato Wakabayashi

✓ 立体？平面？ 凸と凹を往還するレリーフ作品 の新作も公開

中谷ミチコの作品は、一見、絵画のような平面的な作品に思われますが、実は立体作品です。まず、粘土で半立体像を制作し、それを石膏（せっこう）で型取りします。ここで出来た石膏型（雌型 [めがた]、凹んだかたちの型）に透明もしくは着色した樹脂を流し込み、表面の仕上げを行います。凸（＝最初の粘土の像）から凹（＝途中の石膏型）へ、そして最後はフラットな表面へ——立体と平面の間を行き来しながら作品は完成へと向かいます。本展では、過去に発表された作品に加え、今回の展示のために制作された新作も展示します。

✓ 柳原義達の作品と中谷ミチコの作品が交差する新たな試み

通常の個展では作家の作品のみが展示されますが、今回は三重県立美術館が所蔵する柳原義達の作品を中谷ミチコがセレクトし、同じ空間に展示するという試みを行います。

世代も表現方法も異なる両者の作品が交わることで、どのような空間が出現するのか、ご期待ください。

✓ 会期中、中谷ミチコによるアーティストトークを開催予定

展覧会会期中は、中谷ミチコによるアーティストトークを数回開催予定です。毎回、ゲストを迎えて、自身の制作や展示構成について、また、今回改めて向き合うこととなった彫刻家・柳原義達という存在についてなど、各回テーマを設けてお話しする予定です。（詳細については、決まり次第、三重県立美術館ウェブサイトにてお知らせします。）

展覧会概要

会期：2019年7月6日（土）—9月29日（日）

休館日：月曜日（7月15日、8月12日、9月16日、9月23日は開館）、7月16日（火）、8月13日（火）、9月17日（火）、9月24日（火）

開館時間：午前9時30分—午後5時（入館は午後4時30分まで）

会場：三重県立美術館 柳原義達記念館

主催：三重県立美術館

助成：公益財団法人三重県立美術館協力会

柳原操基金・柳原義達顕彰事業

観覧料：一般 300（240）円、学生 200（160）円、高校生以下無料

（ ）内は20名以上の団体料金

*企画展観覧券でもご覧いただけます。

同時開催：

「デンマーク・デザイン」 2019年7月6日（土）—9月1日（日）

「シャルル＝フランソワ・ドービニー展」 2019年9月10日（火）—11月4日（月・祝）

三重県立美術館 企画展示室

広報用画像について

本プレスリリース掲載の①-⑤の画像を広報用に提供します。ご希望の方は下記注意事項をお読みの上、ご連絡ください。ご希望の図版データをお送りします。

- ・画像のトリミング、文字のせはご遠慮ください。
- ・画像下部記載の作品情報、クレジットを必ず併記してください。
- ・①-⑤の作家名はすべて「中谷ミチコ」です。
- ・掲載物を一部または紙面データを美術館にご提供ください。
- ・提供したデータについて、広報目的以外のご使用はできません。
- ・ウェブサイト上に掲載する場合は、コピーガードをかけ、無断転載禁止の旨を明記して下さい。

お問い合わせ

三重県立美術館 学芸普及課

原 舞子（はら まいこ 企画） 道田 美貴（みちだ みき 広報）

〒514-0007 三重県津市大谷町 11

Tel: 059-227-2100（代表） Fax: 059-223-0570

Mail: haram02@pref.mie.lg.jp（原） michim00@pref.mie.lg.jp（道田）